



いざという時のための防災知識

災害から身を守れるように

今年元日に突然発生した能登半島地震。近年、日本では大地震、津波、大雨で発生した洪水など、今回の震災のような災害が頻繁に発生しています。しかし、避難生活を送るうえでの女性への配慮にはプライバシー、育児、介護など、様々な課題があります。そこで今回は、避難生活の中で役立つ防災知識に関する図書を紹介합니다。

今どき防災バイブル

富川 万美監修,
主婦の友社編
主婦の友社/2021
<369.3>

今、必要な防災アイテムは何? 子どもとペットを連れてどう避難するの? 地震、津波、火事、台風、豪雨など、さまざまな災害への備えや被災時の対策を、イラスト入りの一問一答形式でわかりやすく解説する。チェック欄あり。

はじめての地域防災 マネジメント

長谷川 万由美ほか編著,
石井 大一郎ほか著
北樹出版/2021
<369.3>

災害のメカニズムから地域住民主体の減災・防災活動や被災者ケアに必要な視点、防災・復興支援の国際基準と国際支援の最新動向までを解説。章末には課題と災害時復興支援ボランティアによるワンポイント解説を掲載する。

避難所に行かない 防災の教科書

西野 弘章著
扶桑社/2020
<369.3>

強烈な台風や大地震などでも「逃げなくていい家」をテーマに、家族を守る家をDIYで実現する方法、停電や断水等とうまくつきあいながらストレスなく避難生活を送るためのノウハウを、写真やイラストを豊富に使って紹介する。

スマホで防災

家族も自分も守る! スマホで始める最新防災マニュアル

宮下 由多加著
ジャムハウス/2021
<369.3>

地震速報の受信、家族の安否確認…。スマホを防災ツールとして活用するテクニックを、詳しい利用手順とともに紹介する。iPhone/Android両対応。コピーして使える切り取り式の「わが家の防災カード」なども収録。

親子で学ぶ防災教室 身の守りかたがわかる本

今泉 マユ子著
理論社/2019
<369.3>

地震、台風、大雨、土砂災害…。もしものときの基本的な身の守り方をイラストでわかりやすく紹介し、避難のタイミングや服装に関する知識、注意点をまとめる。「防災マップをつくろう!」など6つのチャレンジも収録。

災害女性学をつくる

浅野 富美枝編著,
天童 睦子編著
生活思想社/2021
<367.1>

「女性と災害」に焦点を当て、次世代を担う若者や市民がともに、防災や復興、地域社会のあり方を女性学、男女共同参画の視点から検討するうえで必要な知識と実践を提起する。

地区防災計画学の 基礎と実践

室崎 益輝ほか編
弘文堂/2022
<369.3>

地域コミュニティに減災・防災を実装するための「共助」を活かしたまちづくりとは。「地区防災計画」について、その制度の仕組みと実践にあたってのノウハウを紹介する。日本全国のモデル事例も多数掲載。

災害と性暴力

Nursing Today ブックレット編集部ほか編集,
小川 たまかほか執筆
日本看護協会出版会/2020
<369.3>

震災時に起こった性暴力の実態を示すとともに、メディアでの伝えられ方や支援者の視点、加害者の心理など、災害と性暴力の問題を多面的に捉える。同じことを繰り返さないために我々は何をすべきかを考えるきっかけとなる一冊。

人に寄り添う防災

片田 敏孝著
集英社/2020
<369.3>

災害発生時、主体的に「避難しよう!」と思う心をどのように導くか。被災地での事例や中央防災会議での議論を基に、高齢者・要支援者の避難誘導、行政に頼らない防災コミュニティの構築など、「命を守るための指針」を提言する。

情報ライブラリー内にあるミニ展示コーナーでは、上記の図書の他にも男女共同参画の視点からの防災知識が掲載されている図書を展示しています。ぜひ一冊手に取ってご覧ください。

防災研修会の講師派遣について

当センターは市町村や町内会、自治会等が開催する、男女共同参画の視点に立った防災研修会に職員を講師として派遣しています。地域の防災体制づくりや災害時の避難所運営に関することを男女共同参画の視点からお話します。

今年4月からも募集を開始します。詳しくは当サイトをご覧ください。

<展示コーナーのご案内>

ジェンダー視点の絵本もあります！

情報ライブラリーでは、大人の方にも読んでいただきたい、ジェンダー視点の絵本も配架されております。お子様と一緒に読んでいただきたい絵本もございますので、ぜひ手に取ってご覧ください。

※一般利用者カード
(ピンク)での貸出
となります。



マチルダとふたりのパパ

メル・エリオットさく、
三辺 律子やく
岩崎書店/2019
<E>



パールとマチルダは大のなかよして、いろんなことがそっくり。だけどマチルダには、ふたりのお父さんが! パールは、同性の両親を持つ友だちとの出会いで、家族のかたちは様々だけど大切なことは同じ、ということに気づき…。

レッド



マイケル・ホール作、
上田 勢子訳
子どもの未来社/2017
<E>

レッドは、ラベルの色と実際の色が違うクレヨン。練習しても、みんなが手伝っても、どんなに頑張っても、赤い色が描けません。ある日、新しい友だちがやってきて…。

子どもとの生活をもっとより良くしよう！

情報ライブラリーには、育児や家庭教育に関する図書が配架されているコーナーもございます。自分に合った育児の方法を見つけたい方におすすめの図書が沢山配架されていますので、ぜひお立ち寄りください。



子育ての「選択」大全

おおた としまさ著
KADOKAWA/2022
<379.9>



ベビースイミングから難関大学受験塾まで、子育てや教育に関する選択の意味を網羅的かつ簡潔に解説。教育に関する重要語句の意味を知る事典としても活用できる。折込の「0~18歳子育ての「選択」早見年表」付き。

はじめてパパになる本

今田 義夫監修、
貝嶋 弘恒監修
実業之日本社/2022
<599>



新米パパのための育児ハンドブック。妻の妊娠がわかったときから3歳までの、父親目線の育児ハウツーを、豊富なイラストでわかりやすく解説。妊娠・出産・育児Q&Aも満載。書き込みページあり。

国際女性デー展示コーナー

毎年3月8日は、女性の権利向上と社会参加を目標とし、女性の生き方について考える日「国際女性デー」。

情報ライブラリーでは国際女性デーにちなんで、女性の権利や生き方に関する図書を展示しています。

3月のテーマ展示コーナー 「お互いを尊重し理解し合うために」

- いいね!ボタンを押す前に/李 美淑:著
- 労働組合の「ジェンダー平等」への挑戦/後藤 嘉代:著
- ピンクとブルーに分けない育児/カイル・マイヤーズ:著
ほか 多数そろえています。

神崎メソッド

神崎 恵著
講談社/2022
<159.6>



「そのひとだけの“歪さ”は美しい」「センスは人からもらう」…。現代女性のロールモデル、美容家の神崎恵が、これからの時間をより満たすため、そして自分らしく生きるために心がけていることや工夫していることを語る。

わたしの人生は、わたしのモノ

小島 貴子著
朝日新聞出版/2020
<159.6>



誰のものでもない自分の人生を生きよう! 自分で決める、過去から繋がったモノを見つける、自分の枠を知る。女性が自分の人生を自分のモノにするための要素を紹介。『週刊朝日』連載の美容研究家・小林照子らとの対談も収録。

2024年「本の福袋」を開催しました!

1月下旬、恒例の「本の福袋」の貸出を開催しました。男女共同参画を知っていただくため、「生き方」、「働き方」等のテーマでおすすめの3冊を「福袋」にして貸出しました。利用された方からは「知らなかった本と出会えました。」などの嬉しい感想を多数いただきました。



毎年、夏や秋にも企画があります。

「アピオあおもり秋まつり」を開催しました

11月11日(土)にアピオあおもり秋まつりが開催されました。瀬地山 角さんの講演では参加者の皆さまから、「将来について、パートナーと色々と考えて、いい関係を築きたい」といった声がたくさん寄せられました。「アピオあおもり秋まつり」は次年度も開催を予定しております。



情報ライブラリー ご利用案内

- ★開室時間 9:00~19:00 (日曜・祝日は17:00まで)
- ★休室日 水曜日・年末年始
- ◎貸出をご希望の方は、利用者カード登録が必要です
- ★貸出期間 2週間以内
- ★貸出数 おひとり: (一般図書) 5冊まで
(児童図書) 5冊まで
(AV資料) 一般・児童 各1本まで

〒030-0822 青森市中央3丁目17-1 アピオあおもり内
TEL: 017-732-1024 (情報ライブラリー直通)
FAX: 017-732-1073
Eメール: apiolib@apio.pref.aomori.jp
URL: http://www.apio.pref.aomori.jp/gender

青森県男女共同参画センター及び青森県子ども家庭支援センターは
指定管理者未来へつなぐネットあおもりグループが受託・運営しています。



ライブラリーニュース No.46
2024.2 発行